算式

$$\frac{B\times 6.16+C\times 10.23+D\times 14.29+E\times 14.29+F\times 17.31}{A}+\frac{G\times 17.31+H\times 20.88+I\times 20.88+J\times 36.63+K\times 16.12+L\times 30.40+M\times 30.40+N\times 24.91+O\times 24.91}{A}$$

第九条第一項の表市町村の項第三号中「0.549」を「0.562」に、「$\sum_{n=57}^{7}$」を「$\sum_{n=58}^{7}$」に改め、同項第四号1中「一一四・九八」を「一一六・〇七」に改め、同号4算式及び算式の符号を次のように改める。

算式

$$\frac{1}{44,300\times A}\times(380\times A+68,500\times B+567\times C)$$

算式の符号

A　測定単位の数値

B　当該市町村における「被保護者調査」によつて厚生労働省に報告された平成24年7月31日現在の「第5表教育扶助受給人員」のうち小学校に係る数

C　当該市町村における「平成24年度学校給食実施状況等調査」によつて文部科学省に報告された「学校給食実施状況調査総括票」の表側「小学校完全給食」、表頭「学校給食実施人員児童・生徒・幼児数公立」欄の数、表側「小学校補食給食」、表頭「学校給食実施人員児童・生徒・幼児数公立」欄の数及び表側「小学校ミルク給食」、表頭「学校給食実施人員児童・生徒・幼児数公立」欄の数を合算した数

第九条第一項の表市町村の項第五号中「一一四・九八」を「一一六・〇七」に、「一一三一・三六」を「一一三三・一九」に、「44,800」を「44,300」に、「42,300」を「41,900」に、「370」を「380」に、「1,032」を「1,062」に、「67,963」を「68,500」に、「97,349」を「100,748」に、「551」を「567」に、「698」を「724」に改め、同項第六号算式アを次のように改める。

算式

$$\frac{B\times 780+C\times 355+D\times 400+E\times 44+F\times 90+G\times 169+H\times 177+I\times 70+J\times 117+K\times 138+L\times 10+M\times 61+N\times 111+O\times 164}{A}$$

第九条第一項の表市町村の項第六号算式アの符号B中「Eまで」を「Gまで」に改め、同号算式アの符号C中「、水産学部、薬学部及び看護学部（衛生学部を含む。）」を「及び水産学部」に、「、水産学、薬学及び看護学（衛生学を含む。）」を「及び水産学」に改め、同号算式アの符号D及び符号Eを次のように改める。

D　市町村立大学の保健系学部（医学部を除き、薬学及び看護学（衛生学を含む。）に関する単科大学を含む。）

E　市町村立大学の社会科学系学部（社会科学に関する単科大学を含む。）に在学する学生数

第九条第一項の表市町村の項第六号算式アの符号Fを符号Hに、同号算式アの符号G、H、I、J、K、L及びMをI、J、K、L、M、N及びOに改め、同号算式アの符号Eの次に次のように加える。

F　市町村立大学の人文科学系学部（人文科学に関する単科大学を含む。）に在学する学生数

G　市町村立大学の家政系学部及び芸術系学部（家政及び芸術に関する単科大学を含む。）に在学する学生数

第九条第一項の表市町村の項第六号算式イ中「5.4」を「6.0」に改め、同項第七号1中「1.008」を「0.968」に、「1.019」を「1.062」に改め、同項第八号1を次のように改める。

1　算式密度補正に用いる密度は、次の算式ア、算式イ、算式ウ、算式エ、算式オ及び算式カにより、算式アから算式オまでの算式による算定式の算定した数値（小数点以下4位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。）と算式カの算定式の算定した数値（小数点以下3位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。）とする。

算式ア

$$\frac{\alpha\times B\times 100}{A}$$

算式アの符号

A　測定単位の数値

B　公立の保育施設入所人員

α　次の算式によつて算定した率（小数点以下3位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。）

$$\left\{\frac{(a-b)\times 12\times 1.051}{c}\right\}\times\frac{1}{448,544}$$

$\left\{\frac{(a-b)\times 12\times 1.051}{c}\right\}$ に整数未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。

a　平成15年度公立保育所支弁額

b　平成15年度公立保育所徴収額

c　平成15年度公立保育所入所人員

算式イ

$$\frac{\alpha\times B\times 100}{A}$$

算式イの符号

A　測定単位の数値

B　私立保育所入所人員とへき地保育所入所児童数との合計数

α　次の算式によつて算定した率（小数点以下3位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。）

$$\left\{\frac{(a-b)\times 12\times 0.25}{c}\right\}\times\frac{1}{132,574}$$

$\left\{\frac{(a-b)\times 12\times 0.25}{c}\right\}$ に整数未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。

a　前年度私立保育所支弁額

b　前年度私立保育所徴収額

c　前年度私立保育所入所人員